



令和6年12月1日

小児への生活習慣病啓発 出前講座“未来教室”開催！

香川県教育委員会と香川大学医学部附属病院 糖尿病センター/内分泌代謝内科は、香川大学教育学部附属 高松小学校 4年生の児童を対象として、子供たちが自分の健康や生活リズムの問題点を考える課題解決型学習体験イベント「未来教室」を実施しますのでお知らせします。参加児童には「からだ博士」認定証を授与予定です。

■本イベントの背景と要旨

近年、生活習慣の変化で糖尿病患者は増加傾向で、特に香川県では糖尿病受療率、死亡率ともに全国上位であり香川県にとって差し迫った解決すべき地域課題です。また2023/9月に発表された「令和4年度小児生活習慣病予防健診の結果（概要）」では、香川県では小児の肥満傾向の割合が男子・女子とも増加傾向であり、耐糖能異常、脂質異常、脂肪肝リスクなど、将来的に生活習慣病の原因となる項目についても増加傾向にあります。加えて、児童生徒の身体活動量は、コロナ禍以前に比べて減少傾向となっているとの報告もあります。一度形成された生活習慣がどのように変化するのかについては、今後注意深く見守る必要があります。

これらの状況から、自宅で過ごす時間や日常生活習慣、学校外での生活習慣の教育は非常に重要であると考えられます。これらを踏まえ、子供たちに身体の仕組みや生活習慣の大切さについて興味をもってもらうきっかけとなればと考え、県下の各小学校において定期的に未来教室を開催しており、今回は下記の小学校において実施予定です。

●開催場所：香川大学教育学部附属 高松小学校

- 1 日時：令和6年12月13日（金）
13：45-
- 2 対象：小学4年生児童

実施内容（※計画時点の予定のため、内容については変更となる可能性があります）

「生活習慣病ってどんな病気？」（講話）

「理学療法士直伝！ゴールデンエイジ期を迎える君を支える運動の極意！」

（身体の成長を活かした様々な運動を考える課題解決型体験学習）

「サイバーセキュリティ探偵団！ネット環境との上手な付き合い方について」

（子供たちと一緒にデジタル世界との健全な付き合い方を考えるための体験型学習）

「管理栄養士の裏話 ～こんなに入ってる！？清涼飲料水と砂糖のアブナイ関係～」

（実際の砂糖使用料を自身で測定し、健康的な飲料水選択の知識を児童と考える体験型授業）

「歯科医師からの挑戦状！素晴らしき口の中の世界！」（味覚と視覚を用いた体験型学習）

「聴いてみよう！自分の心音と脈拍」（聴診器体験を通した自身の身体への興味の促し）
「標準体重マスターは君だ！～自分の身長と体重の不思議～」など



●主催：香川大学医学部附属病院 内分泌代謝内科/糖尿病センター

●後援：香川県糖尿病協会

●担当事務局：香川大学医学部附属病院 内分泌代謝内科 福長健作

●お問い合わせ先：香川大学医学部総務課 広報・法規担当

TEL：087-891-2008 FAX：087-891-2016